

SAIN

健康な住まいと
暮らしのサイン

2022 Spring

72

彼の地へ渡る春風のどかに



水の話

◎自然界の四元素といわれる「空気・土・火・水」のこと

Vol.4

川や井戸や用水から水を汲んで桶に入れ、天秤棒などで担いで家まで運び、土間の水がめのためにおく……。水道の蛇口からいつでも水が出るようになる前、水汲みは重労働でした。いかに無駄なく効率よく使うか知恵を絞って、大事に大事に使われていた頃の水と、すすいざぶざぶ出てくる現代の水とは、なんだか別ものような気もしてしまいます。地球は「水の惑星」といわれ、表面の70%が水で覆われているようですが、

そのうち97.5%は海水（塩水）で、淡水はたったの2.5%とのこと。その貴重な2.5%のうちの70%は氷河や氷山で、残り30%の大半は地下水らしく、人間が実際に使える水は、地球全体の水のわずか0.02%ということなのだそう。地球の水の誕生には謎が多く、氷などの水分を含む小惑星や彗星が飛んできた……。人の体は、こども約70%、おとな約60%が水分です。水は命の源。大切に。

SAiN 2022 Spring 72

サイン二〇二二年
春号をお届けいたします

春です
みなさまの新しい計画は
いかがでしょうか

天災と人災がからみあって
雲ゆきは春霞にかすんで
先ゆきが見通せない日々でも
新しい命は生まれてきます

ほんの少しずつでも
明日がよくなるように
身近な人にやさしさを

SAiN 72号 目次

09	05	03	01	
09	05	03	01	11
09	05	03	01	14
09	05	03	01	15
09	05	03	01	16
09	05	03	01	17
09	05	03	01	17

COVER STORY



「時を超える価値のある暮らし」というテーマでお届けしている「SAiN」。2022年春号の表紙は、春の旬食材「アスパラガス」と、アンティークの「ガラス瓶」と「タイル」です。アンティークの二品は、いずれも1900年代初頭、ルーマニア北西部（旧ハンガリー）トランシルヴァニア地方で使われていたもの。うっすらと青みがかったガラス瓶は、宙吹き（熱したガラスに吹き竿で息を吹き込み、空中でふくらませながら成形する技法）の素朴な風合いに、手仕事のぬくもりが感じられます。民家の暖炉に使われていたタイルは、緑色の濃淡が美しく、鳥と植物が愛らしく描かれています。懐かしいのに新しい、また巡りきた春風が運ぶおだやかで優しい季節が、世界に訪れますように。

「SAiN」のお申し込みなどはWEBサイトで。
<https://www.e-kaiken.com/sain/>
© KAIKEN CORPORATION

季

節の手仕事を楽しむ暮らしがおすすめです

太陽の動きをもとに古代中国で考案され、飛鳥時代に日本に伝わったという「二十四節気」の暦とあわせて、季節の手仕事を紹介します。

春

春まだ浅く寒さが残る時期には麴仕込み、桜が咲く頃に本来の旬を迎えるいちごを使ってジャムづくり、気温が20度ぐらいになってきたら、ぬか床づくりにもいい頃合いです。



立春 (りっしゅん) ●2月4日頃

二十四節気のはじまりは、春が立つ日=春のきざしを感じられる日。立春の前日が節分になります。

雨水 (うすい) ●2月19日頃

雪が雨に変わり、氷が溶けて水になる時期。この日に雛人形を飾ると良縁に恵まれるとの言い伝えも。

啓蟄 (けいちつ) ●3月5日頃

冬ごもりしていた虫たち (蟄) が土から出てくる頃。大気が不安定になりがちで「春雷」もこの時期に。

春分 (しゅんぶん) ●3月21日頃

昼と夜の長さがほぼ同じになる春分は、春の彼岸の中日でもあります。桜の便りも届き始める頃です。

清明 (せいめい) ●4月5日頃

万物が清らかでいきいきとして明るく輝く季節。中国や沖縄では先祖供養の「清明祭」が行われます。

穀雨 (こくう) ●4月20日頃

穀物を優しく潤す春雨が降る時期。穀雨が終わる頃の立春から数えて八十八日目が「八十八夜」です。

立夏 (りっか) ●5月5日頃

春分と夏至の中間にあたる立夏は、鮮やかな新緑の季節。さわやかな初夏の風がそよぎます。

小満 (しょうまん) ●5月21日頃

草木が成長して天地に満ち始める「小満」。田植えの準備が始まる、「走り梅雨」の時期です。

芒種 (ぼうしゅ) ●6月6日頃

「芒(のぎ)」とは、稲や麦などの穂の先にある突起のこと。穂の出る穀物の種をまく時期です。

夏至 (げし) ●6月21日頃

一年で太陽がいちばん高く、昼の時間がいちばん長くなる日(北半球)。梅雨まっさかりの頃です。

小暑 (しょうしょ) ●7月7日頃

七夕頃の小暑から大暑までが「暑中」。暑中見舞いを送る時期は小暑から立秋前日とされています。

大暑 (たいしょ) ●7月23日頃

梅雨明けの時期で、夏の土用もこの頃になります。暑気払いの打ち水がはじまる頃でもあります。

夏

この時期といえばやっぱり「梅仕事」。5月下旬頃から6月にかけて、梅酒(梅シロップ)や梅干しづくりなどがおすすめです。6~7月にかけては、らっきょう漬けもいいですね。



秋

暦の上では立秋でも、まだまだ暑い時期にはピクルスづくり。新生姜が出回りはじめたら甘酢漬けを仕込んで。そして栗の時期には、甘露煮や渋皮煮などの「栗仕事」を。



冬

立冬の頃になったら、おばあちゃんを思い出しつつ、干し柿づくり。乾燥した時期には、寒干し大根の漬物仕込み。大寒の声を聞いたら、手前味噌の寒仕込みの時期到来です。



AUTUMN

立秋 (りっしゅう) ●8月8日頃

立春から半年、暑さがピークになりますが、この日から残暑見舞いになります。

処暑 (しょしょ) ●8月23日頃

夏の暑さも盛りを過ぎて、台風の時節。赤とんぼや虫の声に秋の気配です。

白露 (はくろ) ●9月8日頃

白露は「しらつゆ」の意味で、朝露が白く光って見える様子をあらわします。

秋分 (しゅうぶん) ●9月23日頃

秋の彼岸の中日、太陽が真東から昇り真西に沈み、昼と夜とがほぼ同じ長さ。

寒露 (かんろ) ●10月8日頃

野の草花に冷たい露がつく時期。秋も深まり、空は澄んで美しく、夏鳥は冬鳥に。

霜降 (そうこう) ●10月24日頃

初霜の便りが届きはじめる、美しい紅葉の頃。秋の夜長を楽しむ時期です。

WINTER

立冬 (りっとう) ●11月7日頃

木枯らしや初雪もちらほら。立春、立夏、立秋、立冬を「四立」といいます。

小雪 (しょうせつ) ●11月22日頃

北国では雨が雪に変わり始める、冬の入り口。お歳暮の準備もこの頃から。

大雪 (たいせつ) ●12月7日頃

冬将軍が到来し、太平洋側に空っ風が吹く時期。徐々に師走のあわただしさに。

冬至 (とうじ) ●12月21日頃

昼の時間がいちばん短くなる日。柚子湯に入ると風邪をひかないといわれます。

小寒 (しょうかん) ●1月5日頃

寒中見舞いの時期で、小寒から節分までを「寒の内」と呼び、いよいよ冬本番。

大寒 (だいかん) ●1月21日頃

寒の内の真ん中で寒さ極まる頃。味噌やお酒などの「寒仕込み」の時期です。

こちらでも自然を楽しむ暮らしの知恵や、それぞれのみなさまの暮らしをご紹介します。順次更新していますので、未永くおつきあいください。

Check!



私たちの空気がうまい暮らし





訪れる方をお出迎える広々とした玄関は、音響熟成木材「黒」が使われ、風格のある雰囲気です。漆喰、御影石、木レンガが使われた土間空間は、昔ながらの懐かしさの中にモダンな感覚も取り入れられています。漆喰塗り壁の自然な風合いは、照明が際立ちます。



The Natural Home & The Sea of Life
愛知県 海に見える空気がうまい家
愛知県豊橋市の小高い丘の上に生まれた、海に見える空気がうまい家モデルハウス。窓の向こうには海が広がり、家の中には自然の息吹が満ちて、その心地良さに心と体がのびやかになっていく特別なひとときを体感できる住まいです。

海に見える空気がうまい家は、四季折々の風情が楽しめる庭・エクステリアも魅力的です。玄関アプローチへとつづく緑につつまれた小道をたどっていくと、鳥たちのさえずりや足元に咲く花々が迎えてくれます。海を眺めながらウッドデッキでくつろいだり、芝生の庭で食事を楽しんだり、暮らしのイメージがゆたかにふくらみます（右ページ写真）。



人と自然の調和を体感する
海に見える空気がうまい家

空気がうまい家 全国体感録

音響熟成木材・幻の漆喰・清活量を使用した家族にやさしい「空気がうまい家」。全国に広がるその魅力をご紹介します。

心のずっと奥にある
変わらないもの



大きな窓と広いスペースがとられたロフトも開放感に満ち、お住まいになる方ごとにいろいろな場として使えそうです。ロフトの窓から眺める海は、またひと味違う表情で楽しませてくれます。

お月様のような丸窓が素敵なアクセントになっている寝室。無垢材と天然漆喰が生み出す空気と、い草の香りがさわやかでほどよい固さの畳ベッドの寝心地で、毎晩ぐっすり眠れそうです。



ロフトから眺めたLDK。無垢・無塗装の音響熟成木材は目にも優しく、さわやかな香りで空間を満たします（写真上）。季節の草花がよく映える自然素材の家は、暮らしを飾る楽しみも充実（写真右）。夜になると幻想的な表情を見せる、海に見える空気がうまい家。時の流れもゆるやかに感じられます（写真左）。



歴史の一画面に迷い込んだような雰囲気のある和室。オーダーメイドの千本格子の建具や、勾配天井に組まれた格子など、丹精込めた見事な職人技が、空間の魅力を際引き立てています。凛とした清々しさの中で、心はゆっくりと和んでいく。時代を超える価値を感じられる場です（写真左手前）。浴室や洗面室も木の香りに満ち、どこにいても居心地良く過ごせます（写真左奥）。

開放的な窓から海を見晴らすLDK。一日で、天気や季節で、うつろい変化していくその景色が、日々の暮らしを彩ってくれます。間仕切壁のない大空間に堂々と立つ丸太の親父柱は、家の中においても自然の息吹を感じさせてくれます。ダイニングテーブルと一体になったキッチンのは、6mの一枚板です。

香り、うづくりの床から素足に伝わる気持ちのいい感触など、その全ては自然が生み出す心地良さです。自然との調和を五感で感じることが出来る海の見える空気がうまい家は、遠く波の音を感じながら、私たちがまた自然の一部であることを思い出させてくれるような感覚を体感させてくれる場所です。



現代の家づくりは、ずいぶん変わりましたが、表層の合理化ができたとしても、人の心の奥深くまで変えていくことはなかなかできません。窓の向こうに広がる樹木の緑と海の青、風が揺らす葉音や庭で鳴く虫の声、さわやかに染みわたる木の

家はもともと、その土地に育まれる木と土でできていました。江戸から明治・大正にかけて日本を訪れた外国人の方たちが、村落の景観にえも言われぬ美しさを感じたというのは、自然素材で作られた家屋が、土地の風景と見事に調和していたからだろうと思います。



庭に咲く美しく可憐な花々、穏やかなさえずりで心を和ませてくれる鳥たち、ほのかな潮の香りを運ぶ風、夜空に光る月：海に見える空気がうまい家は、花鳥風月を愛でる家でもあります。「花鳥風月」は、自然の「風物」を鑑賞したり、自然を題材にして詩歌や絵画を創作する風雅な遊び。「花鳥」は、創作の題材となる自然の「景物」の象徴であり、「風月」は、自然の「風景」の象徴。景物と風景がかさなりとけあって、その土地ならではの風物が育まれていきます。

うどんを打つ次男の綴(つづり)くん。より体重をかけた方がしっかり練られると考え、あえて高いところから体重をかけるその姿は、「子どもらしい」ですね。



「子どもらしい」ってなに？

“Living like ○○”

子ども達が安全に過ごせる様に部屋の作りにも配慮する。

ということがなされていますが、宮崎駿さんが運営されている保育園は、全く逆のことをされていることを知りました。

- ・できるだけ空調に頼らない作りにする。
- ・室内には段差を敢えて設ける。
- ・縁側を敢えて高めに設定する。
- ・子どもがドボンとはまることをイメージして池を作る。

こんな作りにされているそうです。

「ちょっと危険じゃないの？」と思うかもしれませんが、子どもが縁側から落ちることもなく、室内で大怪我をすることがないそうです。

せいぜい、時々、池にはまる程度のことができるくらい。

ジブリ映画に出てくる子ども達は、皆、「とても子どもらしい」と感じるのには、こうした背景があったのかと感じさせられました。

最近「子どもらしくない」という言葉を聞く機会が増えてきましたが、その原因を作っているのは、私たち大人が、子どもが勝手に楽しむ場をどんどん削っていつているからかもしれません。

生き物らしい生き物には酸素が必要？

寒い冬が終わろうとしています、厳しい寒さだからこそ楽しめることもあります。

それは、お味噌やお醤油の仕込み。ただ、お味噌作りで、不思議なことがあります。それは、「発酵食品なのにとことん空気を抜いて容器に詰める」ということです。

施主様からの特別寄稿

四季めぐる
空気がうまい家

文◎渋谷浩一郎様

京都府宇治市で空気がうまい家にお住まいの渋谷様ご家族。

四季めぐるその暮らしを、施主様ならではのエッセイにしてお届けいたします。

「随分、春らしくなりましたね。」

なんていう挨拶がぴったりとくる時期になりました。

昨日までは、冷え込みが厳しかったけれど、今日はポカポカとした陽気で、「お布団でも干そうか」

そんな気持ちになれる日も随分増えてきました。

この「○○らしい」というのは、どこから誕生するのか、そしてどうやって定着していくのか考えてみると、面白い発見がありそうです。

発酵食品は、ご存知の通り、生きた菌が活発に働いてくれるからこそ、美味しく変化していきます。にも関わらず、お味噌を仕込む時には「空気を抜く」とは、なんとも不思議な光景です。

これを不思議だと感じるのには、私たちの中に「生き物が活動するには酸素が必要だ」という認識があるからかもしれません。本当に生き物が生き物らしく活動するには、酸素が必要なのでしょうか。

地球が誕生してから四十六億年もの年月が経ったと言われていますが、地球が誕生した頃の空気には酸素がありませんでした。そんな中で、生命体が誕生し、彼らは二酸化炭素を吸収し、酸素を排出していたのです。彼らからすれば、何にでもパッと結びついてしまう酸素なんて、邪魔な存在だったのです。

実は、この当時から性質を今でも受け継いでいるのがお味噌(麹)ですから、生きた菌を大豆に混ぜ合わせますが、酸素は必要ないのです。

こんなことを、私たちの祖先は、経験を通して



三年熟成させた渋谷家の赤味噌と、お味噌汁。(実は三年計画ではなく、「忘れていただけ」なものでした)



味噌を仕込む時は、隙間のないようキッチリと詰め込みます

「子どもらしくない子ども」と「子どもらしい子ども」

「最近の子どもは子どもらしくないね」なんて言われることも、よくある様に思います。

では、どうして子どもが「子どもらしくない」って言われるのでしょうか。きっと、私たち大人の頭の中に、

- ・子どもは元氣よく外で走り回って遊んでいるもの。
- ・夜九時を過ぎると、電池が切れたかの様に寝てしまうもの。
- ・雪が積もれば大喜びして、外に飛び出すもの。

こんな姿が、当たり前かとして焼き付いているために、イメージと違う子どもの姿を見ると「子どもらしくない」なんて思ってしまうのだと思います。

一方で、スマホやタブレットが当たり前前の子どもの世界に存在しているにも関わらず、外で走り回り、早々と寝る子どもを見かけると、その存在は貴重な様に感じ「子どもらしくない」と感じるのではないのでしょうか。

つまり、時代が進み、私たち・子ども達の環境がガラリと変わっても、心のどこかでは、懐かしい風景が良いものとして、残っている様に思えます。

先日、ジブリ映画で有名な宮崎駿さんが運営されている保育園の話を目にしました。

通常の保育園の場合、

- ・できるだけ子どもが快適に過ごせるように空調をいれる。

て熟知しており、現代にまで受け継いでできたのです。

本当の「○○らしい」という姿を見極める

今回は、「子どもらしい」ということと「生き物らしい」ということを見ってきました。

時代とともに私たちの生活はどんどん変化し、「○○らしい」という概念は、今後どんどん変わっていくでしょう。

ところが、心のどこかには、「自然にある状態」を見て、なんだかホッとすると感じる本能の様なものも私たちはもっている気がします。この機会に、「身の周りのものの本来あるべき姿はどういう状態だろう」なんて考えてみてはどうでしょうか。

こんな事を言いながら、初めて味噌を仕込んだ時に、消毒が甘く、空気抜きも甘くて、たくさん大豆を台無しにしてしまった苦い経験を思い出しているのです。

See you next time!



◀こちらでも渋谷さんのお味噌にまつわるコラムが読みいただけます [カイケン 自然発信基地]で検索

季節を味わう

おもやの

食卓

なんでもいつでも揃う
いまこの時代に、
あらためて「旬」のものを
見直してみたいと思います。
旬のものは、体にいいし、
なんととっても、
みんなでおいしく
いただけますから。



春の旬食材 アスパラガス



春の風味は すすすくのびのび

冬を越えた大地からニョキニョキと顔をだすグリーンアスパラガスは、春から秋にかけて収穫される野菜です。

アスパラガスにはアミノ酸の一種「アスパラギン酸」が豊富で、その名はアスパラガスが由来。
疲労物質の「乳酸」を早く燃焼してエネルギーに変える働きがあり、疲労回復やスタミナUPに効果が期待されています。

他にも、ビタミンB群やβカロテンなども豊富に含まれているので、寒い間に体に溜め込んだ不調が出てきやすく、カラダに負担がかかりがちな冬から春にかけての季節の変わり目に、積極的に食べた食材です。

アスパラガスは特に、成長点である先端部分に栄養が凝縮していると

言われていますが、先端だけたくさん食べるのは贅沢すぎますね。

栄養豊富な春が旬のアスパラガス。今回は、同じく栄養いっぱい春野菜グリーンピースと一緒に、特別に出汁やブイヨンを使わずとも野菜そのものが持つ旨味を思う存分に味わえるリゾットをご紹介します。

野菜とチーズ、天然の旨味で仕上げるシンプルなりゾット。白ワインとも相性抜群。
ひとつまみだけ振るオレガノが、すべての味を引き立ててくれます。

文と料理 はやみず ときこ

東京造形大学卒業後、デザイン会社勤務を経て2011年鹿児島に移住後、2013年フードスタイリストとして独立。雑誌、広告の仕事の傍ら鹿児島市に "chloe saloon of foodies" という名のアトリエで料理教室などを開催している。

🍴 Cooking example

幻の漆喰[®]



天然の空気清浄器

有明海の赤貝や銀杏草（海藻）などを使った完全天然素材の壁材。光と熱に反応する独自の光熱触媒作用を持ち、半永久的に室内の化学物質や有害物質を吸着・分解して住空間の空気を清浄に保ちます。ホコリも減ってお掃除もラクに。

幻の漆喰[®] ピュアケアウォール[®]

幻の漆喰を塗りやすくモダンに
鉱物を原料とした天然素材を使用し、光熱触媒の技術で生成。原型となる幻の漆喰と同じく、化学物質の分解力に優れ、さらに今後の左官職人不足にも対応できるよう、塗りやすく仕上がっています。



幻の漆喰「10の特徴」

- ①焼肉などの臭いは2時間程度でほとんど感じなくなる
- ②タバコの煙・臭いは吸いながら分解
- ③ペット臭がほとんど感じられず、ペットのうぶ毛はほとんど浮遊しない
- ④手垢が付きにくい
- ⑤綿ぼりが発生しにくい（テレビへのホコリの吸着が少ない）
- ⑥アトピーの反応が緩和される
- ⑦ぜんそく・鼻炎・花粉症の反応をやわらげる
- ⑧抗菌作用 ※大腸菌・黄色ぶどう球菌・サルモネラ・腸炎ビブリオ（日本食品分析センター）
- ⑨鳥インフルエンザウイルス感染価が100万分の1に ※鳥取大学伊藤教授と共同研究
- ⑩花粉症の原因物質を低減・抑制 ※埼玉大学大学院王教授と共同研究

幻の漆喰[®] そとかべ

光熱触媒作用で「経年美家」を実現

外壁専用の幻の漆喰「そとかべ」は、光熱触媒技術を利用して汚れやすい外壁材をクリーンに保ちます。耐水・耐熱・耐変色・耐緑色化および耐カビ試験により、強靱さや耐久性を証明。時と共に味わいを増す「経年美家」の住まいを実現します。



音響熟成[®]木材



免疫力をアップする木「財」

南九州産の杉を、クラシック音楽を聴かせながらじっくりと常温で音響熟成したこだわりの木材です。木が本来持っている油分やエキスが残り、防菌・防カビなどの作用に加え、人間の免疫力をアップする働きがあるとされています。

音響熟成[®]木材 うづくりの床

素足にやさしく心地いい床材

「うづくり」とは、木の年輪を浮き上がらせる加工法。自然な凹凸が足裏を心地良く刺激して血行を良くし、冷え症の方もご安心頂け、こどもたちの扁平足予防にも効果的です。また、凹凸が室内の光を拡散して目に優しく、眼精疲労を和らげます。



竹炭入り清活畳[®]

さわやかで清々しい健康的な空間に

6畳2間でドラム缶1本分の竹炭が入った「清活畳（せいかつたみ）」。「竹炭は化学物質を吸着する能力が備長炭よりも優れるとされています。い草の爽やかな香り・肌ざわりが、すがすがしい空間をつくれます。



最新情報はウェブサイトどうぞ

本当の健康住宅、健康自然建材を知りたい方、花粉症やアレルギー、シックハウスなどでお悩みの方、住むほどに愛着がわく自然素材の家づくりをお考えの方、ぜひご覧ください。
アクセスはこちらから
www.e-kaiken.com



無添加という言葉が聞くと皆様はどのように感じられますか？「添加物が入っていないので体に良く健康になれる」と感じられる方がほとんどではないでしょうか。実際、添加物が多く使われているより、出来る限り入っていないほうが体に良いことは間違いないでしょう。しかし「無添加」という表示は、添加物一つでも入っていないければ、無添加として商品が出せるという曖昧な定義のもとにあります。

例えば、合成着色料を使用していない商品であれば、防腐剤が入っていない商品品は無添加商品といえるのです。食品はもちろん、石鹸やシャンプー、化粧品など私たちが口に入れるものから肌に直接ふれるものに「無添加」という言葉を目にしていくことでしよう。その中で「全成分無添加」という商品、ましてや原料もすべて無添加という商品などは見ることは少ないと思います。いえ、ほとんどないでしょう。

それでも出来る限り自然に近い無添加といえる家を見てみましょう。花粉症やアトピーなど、何かしらのアレルギーを持つ人も入っている珪藻土も、自然素材がひとつでも入っているなら、その商品は全て自然素材という枠の中にくくられてしまいます。家においては「自然素材」＝「無添加」というイメージも強いでしょうが、どちらにしても定義は曖昧なのです。

私たちは、いつまでも心地いい空気環境の住まいで、ご家族が心も体も健康やかに過ごしたいだけ暮らして、ご提案していきたいと考えています。

無添加 というだけでは 健康住宅 と言えない？

では、全ての原料・成分が無添加であれば安全なのでしょうか？
また、私たちが日々住まう家考えたときはどうでしょうか。やはりすべて無添加とは言えません。住宅の内部を可能な限り木や漆喰などの自然な材料で作ったとしても、お風呂、キッチン、トイレ、サッシ、換気扇、照明などの設備機器は化学建材になるでしょうし、木の表面は何か塗っているのではないかと、また塗っている場合、その塗料は安全なのか、使用されている接着剤・防腐剤は大丈夫なのか。さらに木の原産国はどこなのか？ 素材は天然そのままだのか？ 内壁の材料は？ などなどたくさんの疑問が生まれてくるでしょう。

生活をしていく上で必要なもの、家具・家電・衣類などの生活必需品なくしては、ほとんどの方が不便と思われることでしょう。では、家具・家電・衣類などの生活必需品から化学物質のガスが放出していることはご存知でしょうか？ それら無添加の家に入れてしまうとどうなるか？。もう答えはお分かりですね！ そうです、無添加の家は放散されたガスを吸収してしま

私たちが理想とする「きれいな空気」とは、自然の力が生み出す空気です。森の緑の中や海を見晴らす砂浜で、私たちは「空気が気持ちいいなあ」と感じます。それは、日頃はつい忘れてしまっている「人も自然の一部」ということを思い出すから、なのだろうと思います。



SAiN 読者アンケート ぜひアンケートにお答えいただき、プレゼントご応募ください!

ご愛読いただきありがとうございます。これからも読者の皆様にますます喜んでいただける情報誌『SAiN』にしていくために、どうぞアンケートにご協力をお願いいたします。お名前・生年月日・性別・ご住所・TEL・職業・『SAiN』裏表紙に記載されている「正規取扱店名」をご記入の上、アンケートにお答えいただき、下記宛先までご応募ください。下のアンケート専用ハガキ・WEBでもご応募できます。

Q1 『SAiN』を知ったきっかけは?

- ①セミナー ②見学会・展示会 ③DM ④友人・知人からの紹介 ⑤その他

Q2 「健康住宅」のイメージは?

Q3 いちばん印象に残った記事は? (番号をご記入ください)

- ①表紙 ②P1. はじめのSAiN ③P2. 目次 ④P3・4. 【特集】季節の手仕事を楽しむ暮らし ⑤P5・6・7・8. 全国体感録(愛知県 海の見える空気がうまい家) ⑥P9・10. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑦P11・12・13. おもやの食卓 ⑧P14. SAiNエッセイ ⑨P15. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑩P16. KAIKENブランド ⑪P17. こだわりプレゼント ⑫P17. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他()

Q4 役に立つと思われる記事はどれですか? (「Q3」の番号よりお選びください)

Q5 今後取り上げてほしいテーマ

Q6 『SAiN』へのご意見・ご感想

Q7 ご希望のプレゼント番号とプレゼント名(第1・第2希望まで)

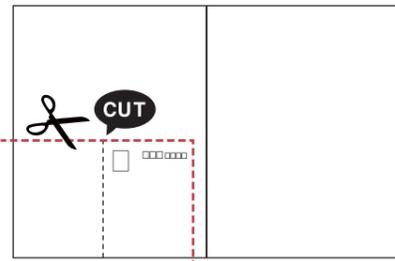
●ハガキ応募先 〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)『SAiN』春号vol.72 プレゼント係
●WEB応募先アドレス ＊スマートフォンは右のバーコードから
https://fkfb.f.msgs.jp/webapp/form/21221_fkfb_2/index.do
※ご当選者の皆様の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



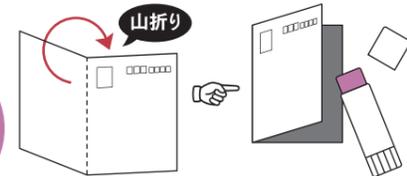
ご応募締切
2022年
5月15日
当日消印
有効

アンケート専用ハガキの使い方

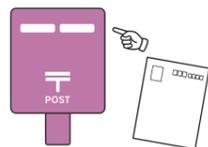
1 ハガキにご記入いただいた後、切り取り線に合わせて、ハガキを切り取ります。



2 切り取ったハガキを山折りにし、中面にのりをつけ、貼り合わせます。



3 記入漏れがないか確認いただき、郵便ポストへ投函ください。



こだわり ✕ プレゼント

※ご応募締切 2022年5月15日(日)



1 音響熟成木材
手づくり
テーブルセット

音響熟成木材手づくり家具の中でも人気が高い、テーブルと椅子のセット。使い込むほど木肌がなめらかになり、美しいツヤも出て、時とともに愛着が増していきます。写真のデザインで、寸法調整につきましてはご対応させていただきます。

※当選者様決定後の製作となります

特製和紙シートを組み立てると、桜の花びらが立体的にうきあがる素敵なインテリア照明器具「コハルライト」。さくら色と電球色に切替でき、2つの違う雰囲気を楽しめます。このコハルライトと音響熟成木材の手づくりスタンドをセットにした特別コラボアイテムです。



2 音響熟成木材と
コハルライトの
コラボライト



3 オーガニックワイン
リースリング
ペーレンアウスレーゼ 白

特別な年にだけ作られる、オーストリア・クレムスタールのデザートワイン。淡くゴールドを帯びて輝くイエローの色。華やかで甘い気品が漂う、熟してとろけそうな果実の香り。そして、幸福な余韻を長く残す、上品で繊細な甘口の味わいがお楽しみいただけます。

ヘルシーで体に負担をかけないお菓子が評判の福岡のヴィーガン・スイーツカフェ「リリーパリー」。白砂糖、卵、乳製品などを使わず、メープルシロップやオーガニック食材などのビュアでクリーンな素材を使った、奥深い味わいのクッキー詰め合わせです。



4 ヴィーガンクッキー
リリーパリー
クッキー詰め合わせ

ご当選者の皆様の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

キリトリ

(フリガナ)	生年月日	年	月	日
お名前	性別 (男性 ・ 女性)			
ご住所 〒				
お電話	メールマガジン配信 <input type="checkbox"/> 希望 <input type="checkbox"/> 希望しない			
Eメール	ご職業 会社員・公務員・自営業・学生・主婦・その他			
『SAiN』を知ったきっかけは? (番号を○でお困みください)				
① セミナー ② 見学会・展示会 ③ DM ④ 友人・知人からの紹介 ⑤ その他()				
「健康住宅」のイメージは?				
いちばん印象に残った記事は? (番号を○でお困みください)				
①表紙 ②P1. はじめのSAiN ③P2. 目次 ④P3・4. 【特集】季節の手仕事を楽しく暮らす ⑤P5・6・7・8. 全国体感録(愛知県 海の見える空気がうまい家) ⑥P9・10. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑦P11・12・13. おもやの食卓 ⑧P14. SAiNエッセイ ⑨P15. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑩P16. KAIKENブランド ⑪P17. こだわりプレゼント ⑫P17. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他()				
役立つと思われる記事は? 上の質問の回答番号よりお選びください >				
今後取り上げてほしいテーマ				
『SAiN』へのご意見・ご感想				
ご希望プレゼント番号と 第1希望				
プレゼント名をご記入ください 第2希望				

※アンケートにご協力ありがとうございました。ご当選者様の発表は発送をもって代えさせていただきます。

郵便はがき

料金を受取人払郵便

城南局 承認

309

差出有効期間 令和4年4月1日から令和6年3月31日まで <切手不要>

福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)

『SAiN』春号vol.72 プレゼント係

ご愛読頂きましてありがとうございます。
アンケートにご記入いただきましてご応募ください。

この『SAiN』の裏表紙に記載されている
正規取扱店名を下記にご記入ください

山折り

キリトリ

※お預かりした個人情報は、カイケンコーポレーション(株)と正規取扱工務店からのイベントや見学会のご案内、本やプレゼント発送、アンケート集計以外には利用いたしません。尚、お客様の個人情報は厳重に管理し、第三者に譲渡することはありません。

編集ほのぼの後記

最近メディアから入ってくる情報も重たいニュースが多く、気持ちもマイナスの方向へ引つ張られてしまう感じを受けますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか?

こんなご時世ではございますが、このSAiNを通じて少しでも幸せで穏やかな時間を過ごすお手伝いできればいいなと感じています。

たまに猫たちの部屋にいつて床に寝ると、身体の上でその身をズッシリと預けてきます。重たくて苦しいのですが、全力で甘えてくるのでしばらくはそのままの姿勢でジッと耐えます。

最近春らしく暖かくなってきましたので、ポカポカ陽気の中で気持ち良さそうに過ごしているチロルとクロル。やはり丸くて転がるモノには無条件に反応してしまうようで、特にチロルは元氣よく楽しそうに追っかけ回して遊んでいます。

それではまた次回で! もっとハッピーになれる話題をお届けできるよう頑張ります!

SAiN 編集部 浦上日章

チロクロ日記



「空気がうまい家」 ●お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽に (9:00~17:00 ※土日祝/休)

KAIKEN CORPORATION ●本社/〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5 ●電話/092(874)6110 ●FAX/092(874)6113

カイケンコーポレーション株式会社 ●最新情報はWEBサイトでどうぞ <https://www.e-kaiken.com> カイケンコーポレーション | Q

●「空気がうまい家」「音響熟成木材」「幻の漆喰」「幻の漆喰ビューアケアウォール」「清活量」はカイケンコーポレーション株式会社の登録商標です。●商標登録「空気がうまい家」登録第5700454号取得/「音響熟成木材」登録第4739348号取得/「幻の漆喰」登録第4739347号取得/「幻の漆喰ビューアケアウォール」登録第5672190号取得/「清活量」登録第4827042号取得 ●「空気がうまい家」「音響熟成木材」「幻の漆喰」「幻の漆喰ビューアケアウォール」「清活量」は正規取扱店でのみお取り扱いしています。類似品にご注意ください。お取扱工務店等はWEBサイトでお確かめいただけます。

時を超える価値のある暮らし

The Timeless Life



Safety & Healthy
空気がうまい家®

SAIN 2022 SPRING ISSUE vol.72
© KAIKEN Co. All Rights Reserved.

発行 ● カイケンコーポレーション株式会社 千八一四〇一七 福岡市早良区野芥二の二七の五 電話〇九二(八七四)六一一〇
【季刊】年4回・3月・6月・9月・12月発行 ※無断転載・複製を禁じます

お問い合わせは ● カイケンコーポレーション健康自然建材 正規取扱店